

植物友の会活動記録

木原靖正

はじめに

植物友の会は、一般から募集された植物に興味をもつ人たちの集まりで、植物公園を活動の場として、植物愛好者の集い、植物・園芸に関する知識・技術の向上を図り、自然保護の心を育てることを目的に、昭和54年10月に設立された会である。

会費は、個人会員が年額2,000円、家族委員が年額3,000円、法人の賛助会員が年額5,000円となっている。平成15年度から10月1日以降に入会の場合は、会費半額とする規定を新設した（賛助会員は除く）。

現在、会員数は個人会員が244人、家族会員が80組196人、企業等の賛助会員が28団体（平成16年度1月末）である。

活動（表1及び表2参照）

(1) 例会・運営委員会

2ヶ月に1回、植物公園で開催され、植物についてのビデオや栽培講習、園内の案内、種苗交換などを実施している。今年から、夏に植物公園職員による研究成果発



写真1. 葉拓画作り教室（H15. 4. 29）

表会をとり入れ、一般入園者にも参加可能としている。

また、例会後、運営委員会（委員8人）を開き、事業の執行計画や予算などについて毎回話し合っている。平成13年度の後半からは、例会の事前調整が必要なことから、例会前にも打ち合わせを行なっている。

(2) 講習会

年2回。リースなどのクラフト作りやコケ玉作りのほか、平成15年度秋には、温室ナイトツアーと称して、ベゴニア温室、熱帯スイレン温室、大温室等を会場とし、夜に開花・香る植物を観察した。また、ミニ講習会として葉拓画やリースの教室を開いた。

表1. 平成15年度植物友の会事業報告

1. 行事の開催

月日	事務事業	場所	内容	備考
平成15年				
4月29日(祝)	講習会ボランティア	大温室前広場	春の植物公園まつり（みどりの日記念行事） 葉拓画作り教室及びハーブの香り袋作り教室	会員10名参加 （一般参加者 149名）
5月9日(金) 9時30分～12時	山草部会展示準備	展示資料館 ロビー	山草部会展示物搬入	職員 部会員 19名参加
5月10日(土) ～11日(日)	山草部会展示	展示資料館 ロビー	山草部会展示	部会員19名 103点出品
5月11日(日) 13時20分～15時	例会①	植物公園講堂	ビデオ「原内の希少植物」、夏の園芸作業	職員 会員 137名参加
5月24日(日)	観察会	廿日市市吉和	十方山の植物 講師：広大大院助教授中坪孝之氏	職員 会員30名参加
7月13日(日) 13時20分～15時	例会②	植物公園講堂	植物公園研究成果発表会、園内植物観察	職員 会員91名参加 （一般参加者20名）
8月30日(日) 13時20分～15時	講習会①	植物公園 小会議室 植物公園講堂	ハーブが入ったドライフラワーのリース作り コケ玉作り	会員11名参加 会員32名参加
9月5日(金)	展示会準備	展示資料館	植物友の会作品展	職員 会員44名参加
9月6日(土) ～11日(日)	展示会	展示資料館	植物友の会作品展	展示監視10名、 会員44名、178点出品
9月7日(日) 13時20分～15時	例会③ ミニ講習会	植物公園講堂 々 小会議室	スライド「吉和・十方山の植物」秋の園芸作業 葉拓画	職員 会員114名参加
9月20日(日)	講習会②	植物公園温室	温室ナイトツアー	会員11名参加
10月4日(日)	観察会	高根原赤来町	赤名湿地の植物 講師：広大大院助教授山口富美夫氏	職員 会員44名参加
11月2日(日)	講習会ボランティア	大温室前広場	秋の植物公園まつり 葉拓画作り教室及びハーブの香り袋作り教室	会員4名参加 （一般参加者 148名）
11月9日(日) 13時20分～15時	例会④ ミニ講習会	植物公園講堂 々 小会議室	スライド「赤名湿地の植物」、冬の園芸作業 リース作り	職員 会員99名参加
平成16年				
1月11日(日) 13時20分～15時	例会⑤	植物公園講堂	スライド「ハヶ岳の植物について」	職員 会員111名参加
3月14日(日) 13時20分～15時	例会⑥	植物公園講堂	総会、春の園芸作業	職員 会員111名参加

2. 会誌「はなの輪」発行

平成15年4月	2003 通巻第95号
平成15年8月	2003 通巻第96号
平成15年10月	2003 通巻第97号
平成16年2月	2004 通巻第98号

(3) 観察会

年2回春と秋に、日帰りで行う。近郊の野山に出かけ、野生の草花や樹木を身近に観察するとともに、会員相互の親睦を図っている。平成15年度は、春に廿日市市吉和へ、秋に島根県赤来町へ出かけた。

(4) 展示会

年1回秋に、鉢物、写真、絵、クラフトなどを出品し、友の会作品展として開催している。平成15年度は、178点の出品があった。また、5月、山草部会が鉢物を中心にロビー展を開いている。

(5) 園内ボランティア

植物公園内において、表2のとおり、植栽、教室・講習会の指導、公園まつりの準備・販売、会誌の発送作業などを実施、幅広く活躍されている。特に春・秋の植物公園まつりには、毎回参加され、花炭・絵ハガキなどの販売や葉拓画・ハーブの香り袋作り教室の指導をしている。

(6) 会誌の発行

植物に関する話題や会の活動、植物の栽培方法などを載せた会誌「はなの輪」を年4回発行、会員に配布。平成15年度からは、カラーを2ページ増やした。会員以外には1冊200円で販売している。

(7) 部会

山歩クラブと山草部会がある。

前者は、毎月1回例会として近郊の山にでかけ、年1回県外遠征、総会、懇親会を行い、年4回の会報を発行している。会費は年額3,000円である。后者は、年2回野外観察会や展示会、2ヶ月に1回例会を開いている。会費は年額1,000円である。

主な課題

どの活動も多くの会員に参加していただきたく、案内しているが、一部の会員のみが出品、参加することが多い。また、会誌の発行に会員投稿を随時募集しているが、投稿される方が少なく、一部の会員に集中している。

表2. 平成15年度植物友の会ボランティア活動報告

月日	内 容	参加人数
4月12日	サクラソウ展のアンケートと苗の配布	3名
4月13日	サクラソウ展のアンケートと苗の配布	2名
4月19日	サクラソウ展のアンケートと苗の配布	1名
4月20日	サクラソウ展のアンケートと苗の配布	5名
4月24日	はなの輪、例会等案内発送作業	4名
4月29日	葉拓画教室ほかの指導〔春の植物公園まつり〕	10名
5月2日	ハンギングバスケット作り、草花の植付け	2名
5月13日	ポピーの抜き取り	5名
5月15日	ハンギングバスケット及コンテナガーデン作り	7名
6月1日	ヒマワリの植付け	5名
6月21日	はなの輪、例会等案内発送作業	6名
7月10日	コンテナガーデン作り、サルビアの剪定	2名
7月24日	コンテナガーデン作り	5名
8月25日	はなの輪、例会等案内発送作業	4名
8月28日	ハンギングバスケット作り	3名
9月11日	コスモスの植付け	5名
9月25日	花がら摘み、コスモスの植付け	6名
10月9日	コンテナガーデン作り	2名
10月16日	花炭の製作〔秋の植物公園まつり用〕	5名
10月18日	葉拓画作り〔秋の植物公園まつり用〕	6名
10月21日	花炭の製作〔秋の植物公園まつり用〕	4名
10月23日	ハンギングバスケット及びコンテナガーデンの植替え	2名
10月25日	はなの輪、例会等案内発送作業	2名
11月2日	葉拓画及びハーブの香り袋作り教室の指導花炭、絵ハガキの販売〔秋の植物公園まつり〕	10名
11月13日	パンジーの植付け	4名
11月14日	クリスマスツリーの飾り付け	5名
11月24日	葉拓画年賀状作り講習会の指導	6名
11月27日	ハンギングバスケット作り	2名
11月30日	チューリップ球根の植付け	2名
12月6日	チューリップ球根の植付け、ハンギングバスケット作り	10名
12月11日	フラワーボール作り	1名
12月25日	ハンギングバスケット及びコンテナガーデンの植替え	2名

今後の方向

会員数が、ここ数年ほぼ横ばいに推移している中、平成14年4月からは、会員の特典として、植物公園花売店で、花の苗や園芸用品を購入の際、割引サービスを始め、また、平成15年度からは、入会しやすいように、10月に降入会の場合、会費を半額にした。

このように、少しでも会員を引き付け、会員の増加を図っていく必要がある。

さらには、運営委員と話し合いながら、例会、講習会及び会誌などの事業内容を、よりいっそう充実させていかなければならない。



写真2. 温室ナイトツアー (H15. 9. 20)



写真3. 観察会の様子 (H15. 10. 4)